

地震調査研究推進本部第14回本部会議議事要旨

1. 日時 平成13年8月28日(火) 11時30分～12時00分

2. 場所 文部科学省省議室(文部科学省3階)

3. 議題
- (1) 地震に関する基盤的調査観測計画の見直しと
重点的な調査観測体制の整備について
 - (2) 平成14年度の地震調査研究関係予算概算要求について
 - (3) 政策委員会の活動について
 - (4) 地震調査委員会の活動について
 - (5) その他

4. 配付資料

資料14- (1) 地震調査研究推進本部構成員

資料14- (2) 地震調査研究推進本部第13回本部会議議事要旨

資料14- (3) 地震に関する基盤的調査観測計画の見直しと
重点的な調査観測体制の整備について(案)

資料14- (4) 「地震に関する基盤的調査観測計画の見直しと
重点的な調査観測体制の整備について」の概要

資料14- (5) 平成14年度の地震調査研究関係予算概算要求について(案)

資料14- (6) 政策委員会の活動状況

資料14- (7) 地震調査委員会の活動状況

資料14- (8) 中央防災会議におけるこれまでの審議経過

参考14- (1) 政策委員会成果を社会に活かす部会報告

—地震調査研究における長期評価を社会に活かしていくために—

参考14- (2) 長期的な地震発生確率の評価手法について

参考14- (3) 糸魚川—静岡構造線断層帯(北部, 中部)を起震断層と
想定した強震動評価手法について(中間報告)

5. 出席者
- | | | |
|-----|------------|------------|
| 本部長 | 遠山 敦子 | 文部科学大臣 |
| 本部員 | 古川 貞二郎 | 内閣官房副長官 |
| | (代理: 足立 敏之 | 内閣官房内閣参事官) |
| | 河野 昭 | 内閣府事務次官 |

	(代理：高橋 健文 内閣府政策統括官(防災担当))
	嶋津 昭 総務事務次官
	(代理：東尾 正 消防庁審議官)
	小野 元之 文部科学事務次官
	広瀬 勝貞 経済産業事務次官
	(代理：武田 貞生 大臣官房審議官)
	小幡 政人 国土交通事務次官
	(代理：清治 真人 大臣官房技術調査課長)
常時出席者	津村 建四郎 地震調査委員会委員長
	萩原 幸男 政策委員会委員長代理
事務局	今村 努 文部科学省研究開発局長
	須田 秀志 文部科学省研究開発局地震調査研究課長

6. 議 事

- (1) 地震に関する基盤的調査観測計画の見直しと重点的な調査観測体制の整備について、政策委員会委員長代理から、政策委員会における審議状況の報告があり、これを踏まえて、地震調査研究推進本部決定とした。
- (2) 平成14年度地震調査研究関係予算概算要求について、政策委員会委員長代理から、政策委員会における審議状況の報告があり、これを踏まえて、地震調査研究推進本部決定とした。
- (3) 政策委員会の活動状況について、政策委員会委員長代理から、成果を社会に活かす部会報告を中心に報告がなされた。
- (4) 地震調査委員会の活動状況について、地震調査委員会委員長から、地震活動の現状評価の実施、地震発生可能性の長期的な観点からの評価の実施、地震動予測地図作成に向けての強震動評価の推進について報告がなされた。
- (5) その他として、中央防災会議に関して、内閣府より東海地震の防災対策の見直しを進めるとともに、新たに東南海、南海地震についての防災対策の充実強化を今後検討する旨報告がなされた。地震調査研究推進本部としては、中央防災会議と、今後とも積極的に連携・協力を図っていくこととされた。